

# H30年度 長野市障害ふくしネット(協議会)情報

発行日：2019年3月27日

全体協議会が終わり、平成30年度のふくしネットが終了しました。ご参加いただいた皆様、部会を運営して下さった執行部の皆様、陰でふくしネットの運営を支えて下さった皆様、ありがとうございました！運営体制が変わって1年目のふくしネットについては、いろいろな思いがあるようですが、まだ始まったばかり。皆で考えながらより良いものにできますように。今後よろしくお願いいたします。



## <2~3月開催された部会の状況>

部会・ワーキンググループなど	開催報告	次回開催予定
こども部会	<p><b>開催日:2月26日(火) にじいろキッズらいふにて テーマ「30年度こども部会を振り返る」</b>                      執行委員から今年度のこども部会の内容について報告させていただき、来年度以降のこども部会について出席者より意見をいただいた。                      ふくしネットってなんだろう?という疑問、参加して話を聞く場になっていたが互いに考えていく場にはなっていないかったとの意見も出された。                      しかしながら、情報共有を柱に横の連携を図る場、学習的機能、具体的課題を考えていく場との提案もたされ、来年度以降に期待が持てた。</p>	
しごと部会	<p><b>開催日:2月21日(木) ハーモニー桃の郷にて テーマ「はたらく」</b>                      a 長野市内企業の障害者雇用率のアップ                      ・企業懇談会についての検証・開催する                      ・集客や後フォローが大切。開催して終了でなく、次に繋げる。                      ・準備・後フォローにしっかり時間を割く1年にする                      ・大企業・中小企業それぞれターゲットを絞った案内の仕方が重要                      ・認証マークの導入など新潟県を参考にするのも良いか                      ・ふくしネット以外のイベント等に参加させてもらう案もどうか                      ・企業へ事前アンケート送付必要か?                      b.高齢者の働き方と工賃アップ                      ・来年度の工賃アップの課題について ・支援者のスキルアップ研修会の実施                      ・支援者のスキルアップ学習会の実施                      c.就労アセスメントの質の向上                      ・学習会の企画 ・部会員等が知りたいと思う、制度や政策について                      ・講演会形式にて ・ロールプレイを取り入れた学習会                      ・実用的・実践的な学習会 ・新たなテーマとなりそうなものの学習会の実施</p>	
ケアマネ連絡会	<p><b>ケアマネ連絡会 開催日:3月6日・20日(水) ハーモニー桃の郷にて</b>                      ＊各相談員活動状況の情報共有 ＊支援困難事例の検討                      ＊スキルアップ研修について ＊部会について情報共有                      ＊地域課題について(抽出方法の検討・課題の共有)                      ＊全体協議会について ＊来年度当初の予定の確認                      ＊長野圏域障がい者総合支援センター連絡会について・来年度以降の相談支援専門員の研修について                      ＊今年度の振り返り(12月から2回としたが、回数少なく時間もなく、必要事項さえ十分に検討できなかった。来年度は月4回とする。)                      ＊相談支援体制について(運営委員会での検討項目担当について)</p> <p><b>ケアプランシート見直しワーキンググループ 開催日:3月6日(水) ハーモニー桃の郷にて</b>                      ＊そもそもプランシート見直しをどのように扱うか。参加者より意見。                      ＊見直しの目的は、業務量削減が全てか、大事なことから増やすのか?                      ＊アセスメント:                      ・アセスメントのそもそものあり方の確認(妥当性の確認も含め)が必要                      ・(現行では)その人の課題が見えてこない。アセスメントを通してその人を理解するようなものが必要ではないか。・シートを埋めることで一生懸命になっている感じがする。・今のシートは、ある程度の情報量が必要。業務量はどこに負担を感じやすいか。・ご本人と一緒に分かりやすく整理したい。・今あるシートの運用の課題も大きい。記入することの時間を減らし、書きやすく使いやすい様式が必要。                      ＊支援の方向性                      ・ご本人の目標は、本来どういう姿になりたいのか、だが、目標が課題になっていることが多い。・“これができない”の克服が目標になっている。                      ＊ワーキングのゴールがなかなか見えない。指定事業所連絡会などで、相談支援専門員に課題を投げかけて、意見をもらうのがいいのでは。                      ＊来年度、ケアプランシート見直しワーキンググループの実施について(継続も含め)再検討する。5月の指定相談支援事業所連絡会には、話した内容を報告できるか。</p>	<p>ケアマネ連絡会                      開催予定日 4月3・10・17・24日(水)                      場所:ハーモニー桃の郷</p>

<p>ケアプランナー・指定相談支援事業所連絡会</p>	<p><b>開催日:3月5日(火) 長野市役所にて テーマ「1年間のまとめ」</b>  * 来年度の執行部役員の紹介  * 新規事業所の紹介「はびねすジョブ若槻」  * プランシート作成委員会の進捗状況報告  * 医療的ケアの方の災害時避難計画の報告  * 1年間のまとめ  ・ アンケート集計結果の報告  ・ グループトーク(来年度やりたいことなど)</p>	<p><b>開催予定日 5月7日(火)</b>  <b>13:30~15:30</b>  <b>場所;長野市役所 第2庁舎10階201</b>  <b>テーマ</b>  <b>新年度の顔合わせ・</b>  <b>~ケースワーカーと話そう 再び!</b>  <b>「日頃の話や事例など話しましょう」</b></p> <p><b>※だれでも研修会</b>  <b>4月22日(月)</b>  <b>15:00~17:00(予定)</b>  <b>場所;長野市市役所第2庁舎10階201</b></p>
<p>運営委員会</p>	<p><b>開催日:3月14日(木) 長野市役所にて</b>  <b>【部会長との情報共有】</b>  1、部会・WGより意見  どうやって動いていいかわからなかった。後半は運営委員と部会長が集まる仕組みがあってよかった。継続を/参加者を増やす仕組み、方法があれば/会議の日程調整は早めにしてほしい/細かな調整する機能は必要(繋ぎ等)/部会ごとの工夫や雰囲気について/福祉計画・基本計画等の進捗の共有が不十分  2、31年度のご概念図、課題検討・集約の流れについて  ・ 地域課題の扱い方…部会で課題の整理ができれば(民間で取り組めること、市の協力が必要なこと)/どんな風に取り組みが施策に繋がっているのか/課題の集め方  ・ 来年度の体制…各会議を横断的に見れるといい。繋ぎをどうしていくか。  ・ 部会運営…執行部機能の強化/部会参加の働きかけ/補助事業の補助金の支払いがタイムリーではない・分かりにくい/事務局の役割(部会で出来ることはやっていく)  ・ ふくしネットフェスタ…執行部は運営委員所属法人・当事者部会、実行委員会は部会へ声掛けという形でどうか。  ・ 相談体制強化検討会…参加者ではない意見も聞ける仕組みにしてほしい。  ・ 部会執行部について…運営委員会で調整を図る形  ・ 今後の動き 4/22担当者連絡会、5/13部会長連絡会  市から協議会への参加呼びかけをする。</p> <p><b>【運営委員会】</b>  1、全体協議会に向けて シンポジウムについて打合せ  まちづくりを意識/長野市は協議会が形骸化してない、それぞれちゃんとやっている/若い人、中堅の人たちに出てきてほしい/お金をかけなくても進む課題があることも知ってほしい  2、相談支援体制強化検討会スケジュールについて  市から提示。会議前に事前打ち合わせをしてから会議で話す。…担当決め  3、部会の執行部決めについて  部会に2~3人残る執行部の選出を依頼し、それを見ながら運営委員会が精査する。  運営委員会で執行部の精査を行う前に、市から協議会への参加の呼びかけを。</p>	<p><b>開催予定日 4月10日(水)</b>  <b>13:30~</b>  <b>場所:市役所第2庁舎会議室282</b></p>

**Pick Up!**

## ☆平成30年度全体協議会 開催報告

3月19日(火)午後2時~ 長野市生涯学習センター(トイゴ)にて開催し、64名の参加がありました。

前半の部会報告では、伝えきれなかった部会もあるかもしれませんが、1部会3分の短時間の中で各部会ポイントを押さえて報告していただきました。

後半のシンポジウムでは「ふくしネットは必要か?！」というタイトルに「驚いた」「びっくりした」という意見もありましたが、内容としては「良かった」という感想を多くいただきました。ふくしネット発足当時の思い~現在、ふくしネット(部会)に参加してみて~今後のふくしネットについて いろいろお話を、シンポジストからも会場からも聞くことが出来ました。シンポジウムの最後には障害福祉課矢島課長が欠席の予定でしたが、駆けつけてくださり、コメントと挨拶をくださいました。

以下、アンケートから、シンポジウムについての感想や印象に残ったことを抜粋します。

- ・ ふくしネットが何を求め向かっているか、見えてきた。・ ふくしネットについて考える良い機会となった。
  - ・ たいへんな歴史があり諸先輩方のご苦労があって今があるのだと思った。
  - ・ 障害に限らずインフォーマルな資源について考える ・ ワクワク感、一体感大切ですね。感じてみたいです。
  - ・ 横との繋がりや情報交換の場など今後も必要 ・ ふくしネットの形や内容を今に合わせて継続するのは大事。
- 「ふくしネットは必要」「あってよかった」という声も聞かれ、嬉しい思いもありながら、継続するために・活力を付けるために、今どんな形がベストなのか、今後も模索していく課題だと感じました。



長野市からは来年度について事業等計画(予算案)の報告がありました。7月~南部で委託の相談3か所が集まり相談の場を設置することを試行すること、医療的ケアについての検討の場(協議会)設置については、市で出来るまでは圏域の会議の場を活用して当面対応していくことを確認しました。